

1. 町に移管された酒匂川サイクリングコースの安全確保と利用促進を

酒匂川サイクリングコースが今年の4月1日に神奈川県から流域の2市1町(南足柄市・開成町・小田原市)に施設の管理運営が移管された。

このコースは、南足柄市の大口広場から小田原市富士道橋まで南下する約8.9kmのサイクリングロードで、特に川風が心地よく、平坦で走りやすいこともあり、これまで約半世紀の長きにわたり、地域内外の方々に愛されてきた。

また、このコロナ禍においては、健康維持や管理のために、ウォーキングやランニングをする方の利用が特に増えているように見受けられる。

そこで、このサイクリングコースについては、関係機関等と協議調整をしつつ、利用者の安全確保とさらなる利用促進を図るための手立てが必要だと考え、次の事項を問う。

- ① 管理運営の移管に係る協議・調整の経緯と具体的内容は。
- ② 施設の維持管理のための予算措置や経費負担は。
- ③ 更なる利用促進のために広域で連携を図っては。
- ④ 自転車のまちづくりを推進するために、サイクリングコースの利用促進策は。